

# NEWS RELEASE

2026年1月14日



CIC Japan 合同会社

報道関係各位

## HOKKAIDO Next Frontier Program – Space / Agri&Food に参画するスタートアップ 5社が決定！

CIC Institute（本社：東京都港区虎ノ門、CEO デニース・メドレンカ）は、STARTUP HOKKAI DO実行委員会主催の「HOKKAIDO Next Frontier Program – Space / Agri&Food」を運営しております。このたび、本事業の2025年度プログラムに参加するスタートアップ5社を決定いたしました。CICおよび外部の専門家による伴走型の成長支援に加えて、年度内の実証試験を目指して北海道産業とのマッチングを実施いたします。

HOKKAIDO Next Frontier Program – Space / Agri&Food の支援内容など詳細は[こちら](https://jp.cic.com/news/hokkaido-next-frontier-2025-announcement/)：  
<https://jp.cic.com/news/hokkaido-next-frontier-2025-announcement/>

### 【2025年度プログラム採択者】

採択が決定した企業及び概要は次の通りです。（50音順）

#### 一次産業・食分野

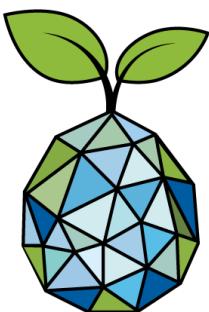


##### [ASTRA FOOD PLAN株式会社（本社：埼玉県）](#)

ASTRA FOOD PLANは、独自開発の「過熱蒸煎機」を用いて「かくれフードロス」問題の解決を目指すスタートアップです。本装置は、食品の乾燥・殺菌をわずか10秒で完結させ、高い生産効率と低コストを実現します。従来廃棄されていた野菜の端材や規格外品等を、付加価値の高い食品パウダー「ぐるりこ®」へとアップサイクルします。装置の販売と新原料の流通の両輪で、未利用資源の循環モデルを構築しています。

ASTRA FOOD PLAN solves "hidden food loss" with its proprietary "Superheated Steam Oven-Fryer." Drying and sterilizing in 10 seconds, it cost-effectively upcycles food scraps into high-value "Gururiko®" powder. Through equipment sales and ingredient distribution, they create a circular model for unused resources.

## 一次産業・食分野



TERAFORM

### 株式会社Teraform（本社：東京都）

株式会社Teraformは自然由来の土壤保水剤「SuperSponge」を開発・製造・販売しています。土壤保水性を高め、干ばつ・乾燥地域でも作物を育てられるようにします。石油由来製品より高い生分解性と独自製法による低コスト化で、世界の農業生産者に持続可能な水資源ソリューションを提供します。

Teraform Inc. develops and sells "SuperSponge," a bio-based soil water-retention agent. It improves water retention to enable farming in arid regions. Offering higher biodegradability and lower costs than petroleum-based alternatives, it provides sustainable water solutions for global farmers.



OCEAN EYES

### 株式会社オーシャンアイズ（本社：京都府） \*プロモーション支援枠

オーシャンアイズは海洋数値モデルによる海洋環境の予測と画像処理などの人工知能技術の海洋ビッグデータ分析への応用をコア技術として、海洋での経済活動に役立つ情報をユーザーに提供しています。これらの技術をもとに魚を獲るのに最適な海域を最適漁場として予想し、「漁場ナビ」というサービスを通して漁業者に提供しています。また、自治体など向けにカスタマイズした海洋環境情報を提供する「SEAoME」を展開し、複数の自治体で運用されています。加えて、簡単に海洋環境情報を確認できるスマホアプリ「OEView」により海外展開も図っています。

Ocean Eyes leverages ocean modeling and AI-driven big data analysis to provide actionable maritime insights. Their "Gyojo Navi" service predicts optimal fishing grounds for fishers, while "SEAoME" offers customized environmental data for local governments. Additionally, their mobile app "OEView" facilitates easy access to maritime information, supporting the company's global expansion.

\*プロモーション支援枠では、道内の漁業関係者とのマッチング、プレスリース支援、デモディでの発表機会の提供などを通じて、事業の成長・展開をご支援いたします。

## 宇宙分野



### ONDO SPACE (本社 : モンゴル)

手頃な価格で利用できるグローバルな衛星通信エコシステムを構築している、モンゴルを代表するスペーステック企業です。2024年、SpaceX社のFalcon 9ロケットによってモンゴル初となる商業衛星12基を打ち上げ、低コストの通信・リモートセンシング・データアクセスを、これまで十分なサービスを受けられていなかった地域へ提供可能にしました。2025年には、世界有数の宇宙テクノロジー特化型投資機関であるSeraphim Space Acceleratorの第15期においてモンゴルからは初となるトップ10スタートアップの1社に選出されています。

ONDO Space is Mongolia's leading space tech company building an affordable global satellite connectivity ecosystem. We launched Mongolia's first 12 commercial satellites on SpaceX's Falcon 9 rocket in 2024, enabling low-cost communication, remote sensing, and data access for underserved communities. In 2025, ONDO Space was selected by leading global specialist investor in space tech, Seraphim Space Accelerator as one of the top 10 startups in its 15th cohort - the first Mongolia-based company to receive Seraphim's backing.



### Kick Space Technologies株式会社 (本社 : 福岡県)

世界トップの超小型人工衛星の開発実績を保有する九州工業大学の技術と知見を背景に設立された、超小型人工衛星の設計・製造・試験を手がける企業です。超小型人工衛星の中でも、10cm × 10cm × 10cmの手のひらに収まるサイズを基本単位(1U)としたCubeSatの開発を行っており、地球観測や通信ミッション、サイエンス観測等のさまざまな用途に対応可能なソリューションを提供しています。

Born from the world-class satellite expertise of the Kyushu Institute of Technology, this startup specializes in micro satellite design and manufacturing. They develop CubeSats starting from 10cm units and offer versatile solutions for earth observation, communications, and scientific research.

## 【今後の関連イベント】

- HOKKAIDO STARTUP NIGHT
  - 日時 : 2026/1/15 (木) 15:30 - 21:00
  - 場所 : CIC Tokyo (東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー) / オンライン
  - イベント概要 : 宇宙、一次産業・食、環境領域に関するパネルセッション
  - お申し込みは[こちら](#)
  - 主催 : STARTUP HOKKAIDO 実行委員会
- Japan DeepTech Night
  - 日時 : 2026/2/16 (月) 15:45-21:00
  - 場所 : CIC Tokyo (東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー) / オンライン
  - イベント概要 : 採択スタートアップによる Pitch
  - お申し込みは[こちら](#)
  - 主催 : 茨城県・千葉県・愛知県・STARTUP HOKKAIDO実行委員会・農林水産省

## 【HOKKAIDO Next Frontier Program – Space / Agri&Food とは】

本プログラムは、北海道における地域経済の成長とイノベーションの創出を目的とし、スタートアップの創出・育成を支援するとともに、国内外からのスタートアップ誘致を通じて、北海道におけるスタートアップ・エコシステムの構築を目指しています。特に、北海道が強みを持つ「一次産業・食」「宇宙」「環境・エネルギー\*」の三つの分野を重点領域として位置づけ、これらに関連するスタートアップの成長と集積を加速させる戦略を掲げています。

\*環境・エネルギー分野についてはSTARTUP HOKKAIDO Green Acceleration Programにて実施。

## 【STARTUP HOKKAIDO実行委員会について】

北海道からグローバルで活躍するスタートアップを生み育てるエコシステムの構築を目指し、産学官が連携し、2023年に設立したオール北海道体制の推進組織。「一次産業・食」、「宇宙」、「環境・エネルギー」といった北海道が持つ強みやポテンシャルを活かした重点領域スタートアップの育成、集積施策に加え、道内自治体、事業会社とスタートアップによるオープンイノベーションプロジェクト、国内外の投資家や支援機関を招へいし、北海道のイノベーションを加速するグローバルカンファレンス「SHAKE H」の開催など多彩な取り組みを展開しています。

## 【CIC Instituteについて】

CIC Instituteとは、イノベーションエコシステム構築や、スタートアップ特にディープテック関連スタートアップの支援における知見を活かし、政府や地方自治体、大学などと連携しグローバルに成功を収めることのできるスタートアップの成長支援や、エコシステム構築業務を担うチームです。CIC Instituteは現在、多くの行政機関や大学関係のプロジェクトを遂行しており、エコシステムの発展やイノベーションを通じた経済発展

に貢献をしています。今後も、自治体等の行政機関や民間企業からの高まる需要に合わせ、より多くのプロジェクトを実行し、CIC Tokyoを含むCIC全体と緊密に連携しイノベーション創出を促進する部門として活動していきます。